

平成 26 年度

当初予算概要説明書

山形県 真室川町

## 平成26年度真室川町各種会計予算概要

政府は昨年10月、消費税率及び地方消費税率（以下、消費税率と記載）の引き上げと、このことに伴う景気の下振れリスク対策として、いわゆる「経済政策パッケージ」を同時に閣議決定しました。

これを受けて国の平成25年度補正予算と平成26年度当初予算は一体的に編成され、補正予算5兆4,744億円が2月6日に成立し、当初予算は、現在、国会審議中ですが、その規模は95兆8,823億円で、過去最高だった25年度から、さらに3兆2,708億円増額しています。

政府の当初予算案と同時に公表された地方財政計画は、景気が穏やかな回復傾向にあり地方税が増収になる前提で作成され、これまで景気浮揚対策として交付税に9,900億円加算されていた特例措置を順次削減されることとなり、26年度の交付税総額は16兆8,855億円、前年度比1.0%、1,769億円の減額となりました。

このような情勢のもと、当町の平成26年度当初予算は、国や県の景気・雇用対策に連動した社会資本の整備や、防災・減災対策などに最大限配分するとともに、事務事業評価や主要事業の事前ヒアリングを踏まえ、第5次真室川町総合計画の基本構想で掲げた下記6分野の施策を、より効果的に推進する編成を行ったところです。

### 施策体系

- ◆将来像 人が輝き 町が輝き 未来が輝く まむろ川
- ◆基本姿勢 人と地域と自然が輝く協働のまちづくり

- ◎いきいきと働き個性を創るまちづくり
- ◎健康と福祉のまちづくり
- ◎心豊かな人と文化を育むまちづくり
- ◎快適で安心できるまちづくり
- ◎ひと・もの・こころが交流するまちづくり
- ◎健全財政のまちづくり

### 平成26年度各種会計予算総額

（単位：千円、％）

会 計 名	本年度 当初予算①	前年度 当初予算②	比較増減 ①－②	増減率 ①/②
一 般 会 計	4,852,000	4,753,000	99,000	2.1
国民健康保険特別会計	66,400	70,100	△ 3,700	△ 5.3
後期高齢者医療特別会計	197,400	199,700	△ 2,300	△ 1.2
介護保険特別会計	1,075,100	1,009,300	65,800	6.5
町立真室川病院事業会計	1,206,400	1,131,000	75,400	6.7
水道事業特別会計	645,900	416,200	229,700	55.2
公共下水道事業特別会計	119,800	161,800	△ 42,000	△ 26.0
まむろ川温泉梅里苑事業特別会計	116,000	89,000	27,000	30.3
総 計	8,279,000	7,830,100	448,900	5.7

# 一般会計

## 1. 歳入

- ◆町税は、平成25年度の決算見込額をベースに、町民税と固定資産税は制度改正や復興需要等により増収を、たばこ税も堅調なことから、全体では前年度比4.2%増加の6億3,690万1千円と見込みました。
- ◆地方消費税交付金は、消費税率換算で1%から1.7%に改正されましたが、交付されるまでのタイムラグがあることから、前年度比14.9%の増で計上しました。
- ◆地方交付税のうち普通交付税は、全国ベースの減額率と当町の各種基礎数値や起債償還額の減少と各種制度改正などを勘案し、前年度比で0.4%減の26億4,620万円とし、特別交付税は近年の交付実績を基に3億円を計上しました。
- ◆国・県支出金は、消費税率の改正に伴い創設された臨時福祉給付・子育て世帯給付事業費補助金が、4,305万9千円、橋梁長寿命化や橋梁架替・補修、流雪溝整備、町道災害防除などの財源となる活力創出基盤整備交付金が4,627万5千円増の1億2,047万5千円、農林水産業創意工夫プロジェクト事業費補助金が1,666万6千円、避難所機能強化支援事業費補助金が1,396万1千円などです。
- ◆繰入金は、今年度も、いきいきファミリー育成基金のみとしています。
- ◆町債のうち臨時財政対策債は、交付税の原資となる国税5税の収入不足分を国と地方が折半して起債する制度で、交付税措置率は100%です。自治体それぞれの発行上限額を国が毎年7月に決定するため、全国ベースのスキームを基に1億9,100万円と推計しています。  
その他の起債は、交付税措置率が80%の辺地債のみを計画しています。

## 2. 歳出

基本政策の着実な実行にあたり、一般会計予算に計上した主な重要事業は、

- ◇『いきいきと働き個性を創るまちづくり』：ほ場整備事業、良食味米の生産を奨励する環境王国推進事業、6次産業化推進事業、農業後継者育成支援事業、真室川ブランド推進事業 など
- ◇『健康と福祉のまちづくり』：健康増進事業・予防接種事業の拡充、国施策に基づく臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の給付 など
- ◇『心豊かな人と文化を育むまちづくり』：学校コンピュータ更新事業、スクールバス運転及び公共施設維持管理委託事業、クロスカントリースキー振興事業 など
- ◇『快適で安心できるまちづくり』：活力創出基盤整備事業、橋梁の長寿命化を含む町道整備事業、防災力基盤強化事業、住環境快適サポート事業費補助金、水道未普及地域飲用水対策事業費補助金 など
- ◇『ひと・もの・こころが交流するまちづくり』：真室川音頭発信事業、光通信利用促進事業費補助金ふるさと納税返礼品の充実 などです。（詳細は「主要事業の概要」のとおりです。）

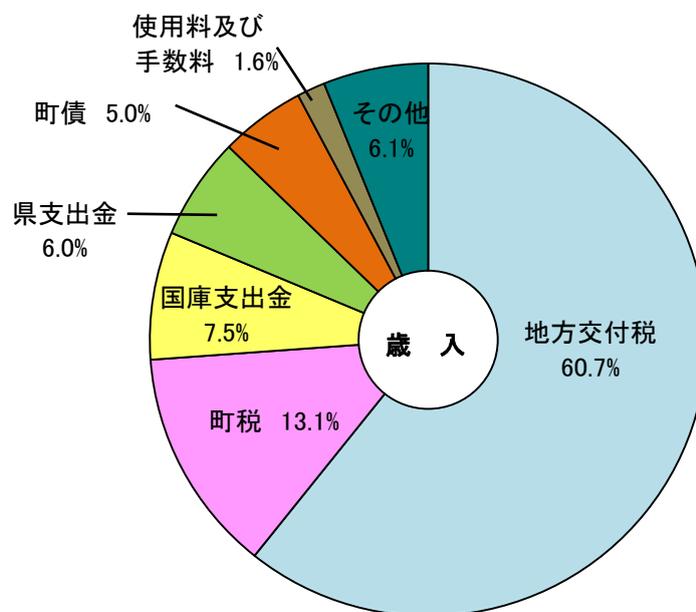
歳出における性質別事業費については、

- ◆人件費は、一般会計職員数を対前年度3名減の108名で積算しています。
- ◆公債費は、前年度より1億3,076万円の大幅な減少で、6億円台になるのは平成10年度以来です。
- ◆扶助費は、臨時福祉給付金・子育て世帯給付金を合計3,832万円計上しました。
- ◆物件費は、消費税率や光熱水費の上昇、臨時職員の新規雇用・処遇改善、各種ソフト事業の充実などにより増額しました。
- ◆補助費は、最上広域市町村圏事務組合分担金と最上地区広域連合負担金が、合計で7,232万5千円減少しましたが、公営企業法の改正などにより病院会計交付金と水道会計交付金が増額したことから、全体では前年度比1.4%の減少となりました。
- ◆出資金は、今年度から3か年計画で着手する真室川上水道と及位簡易水道を連結する真室川及位水道整備事業に対し、総務省が定める繰出基準に基づき、事業費から国庫補助金を控除した半額にあたる7,900万円を水道会計に出資することによる増額です。
- ◆普通建設事業は、橋梁長寿命化や橋梁架替・補修、流雪溝整備、町道災害防除などを行う活力創出基盤整備事業が対前年度6,060万7千円増の億9,469万7千円、避難所の耐震化等機能強化事業に2,968万5千円、防災放送改善事業に2,883万6千円、26年度から測量を開始する3地区のほ場整備事業に184万5千円を計上するなど、対前年度1億629万8千円の増額で、上記の出資金と合わせた実質的な普通建設事業費は7億8,701万6千円、前年度比30.8%、1億8,529万8千円の大幅な増額としました。

# 歳入

(単位：千円、%)

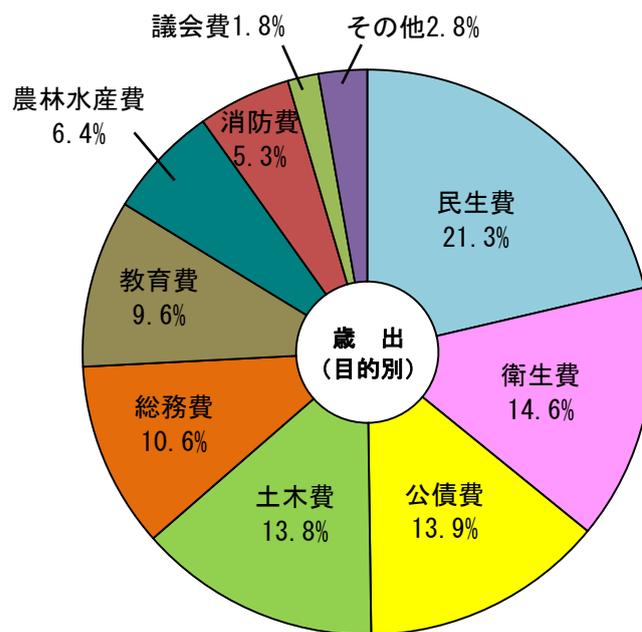
項目	本年度 当初予算①	前年度 当初予算②	比較増減 ①-②	増減率 ①/②	構成比
1. 町税	636,901	611,448	25,453	4.2	13.1
2. 地方譲与税	60,000	60,000	0	0.0	1.2
3. 利子割交付金	1,600	1,600	0	0.0	0.0
4. 配当割交付金	1,000	600	400	66.7	0.0
5. 株式等譲渡所得割交付金	200	200	0	0.0	0.0
6. 地方消費税交付金	85,000	74,000	11,000	14.9	1.8
7. 自動車取得税交付金	6,500	13,000	△ 6,500	△ 50.0	0.1
8. 地方特例交付金	450	1,200	△ 750	△ 62.5	0.0
9. 地方交付税	2,946,200	2,915,741	30,459	1.0	60.7
10. 交通安全対策特別交付金	1,000	1,000	0	0.0	0.0
11. 分担金及び負担金	23,038	17,045	5,993	35.2	0.5
12. 使用料及び手数料	79,303	76,637	2,666	3.5	1.6
13. 国庫支出金	362,868	287,798	75,070	26.1	7.5
14. 県支出金	289,830	232,969	56,861	24.4	6.0
15. 財産収入	17,238	15,098	2,140	14.2	0.4
16. 寄附金	10,100	500	9,600	1920.0	0.2
17. 繰入金	7,345	1,000	6,345	634.5	0.2
18. 繰越金	50,000	50,000	0	0.0	1.0
19. 諸収入	32,327	59,064	△ 26,737	△ 45.3	0.7
20. 町債	241,100	334,100	△ 93,000	△ 27.8	5.0
合計	4,852,000	4,753,000	99,000	2.1	100.0



# 歳出 (目的別)

(単位：千円、%)

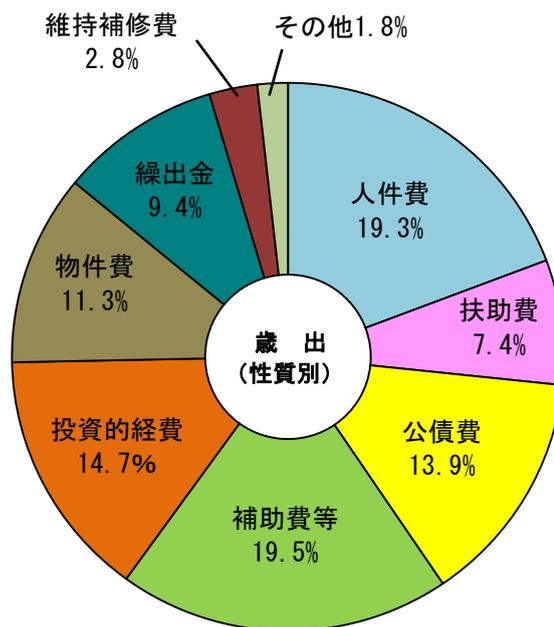
項目	本年度 当初予算①	前年度 当初予算②	比較増減 ①-②	増減率 ①/②	構成比
1. 議会費	85,015	85,467	△ 452	△ 0.5	1.8
2. 総務費	515,514	505,120	10,394	2.1	10.6
3. 民生費	1,034,871	1,022,900	11,971	1.2	21.3
4. 衛生費	707,638	605,688	101,950	16.8	14.6
5. 労働費	5,700	11,599	△ 5,899	△ 50.9	0.1
6. 農林水産業費	312,213	245,446	66,767	27.2	6.4
7. 商工費	79,784	52,121	27,663	53.1	1.6
8. 土木費	668,364	649,592	18,772	2.9	13.8
9. 消防費	256,651	179,555	77,096	42.9	5.3
10. 教育費	465,464	542,976	△ 77,512	△ 14.3	9.6
11. 災害復旧費	5,993	4,710	1,283	27.2	0.1
12. 公債費	672,809	803,569	△ 130,760	△ 16.3	13.9
13. 諸支出金	38,984	41,257	△ 2,273	△ 5.5	0.8
14. 予備費	3,000	3,000	0	0.0	0.1
合計	4,852,000	4,753,000	99,000	2.1	100.0



# 歳出（性質別）

（単位：千円、％）

項目	本年度 当初予算①	前年度 当初予算②	比較増減 ①-②	増減率 ①/②	構成比
1. 人件費	935,217	999,401	△ 64,184	△ 6.4	19.3
2. 扶助費	357,867	293,002	64,865	2.8	7.4
3. 公債費	672,809	803,569	△ 130,760	△ 2.0	13.9
4. 物件費	547,359	537,990	9,369	8.2	11.3
5. 維持補修費	136,731	130,346	6,385	△ 7.4	2.8
6. 補助費等	943,728	957,173	△ 13,445	20.5	19.5
7. 積立金	199	164	35	227.1	0.0
8. 投資・出資・貸付金	83,000	4,000	79,000	10	1.7
9. 繰出金	458,081	417,927	40,154	△ 20.7	9.4
10. 普通建設補助事業費	252,367	138,670	113,697	3.4	5.2
11. 普通建設単独事業費	455,649	463,048	△ 7,399	△ 57.4	9.4
12. 災害復旧事業費	5,993	4,710	1,283	0	0.1
13. 予備費	3,000	3,000	0	0	0.1
合計	4,852,000	4,753,000	99,000	1.9	100.0



## 主要事業の説明

### ◇ いきいきと働き個性を創るまちづくり

単位:千円

	予算額	増減額
<b>拡充</b> ・ <b>雇用対策</b> 町発注工事の拡充 雇用拡大する企業に1名あたり年間12万円を補助 臨時職員の増員・処遇改善	-	-
<b>新規</b> ・ <b>ほ場整備事業</b> 平岡地区116ha 春木地区27ha 真室川北部地区117ha 今年度から調査測量や地形図作成を開始 上記に係る受益者負担が6,000円/10aを超過しないよう町が負担	21,845	(21,845)
<b>新規</b> ・ <b>環境王国推進事業</b> 付加価値の高い良食味米生産を奨励 一定基準を充たす米1俵あたり500円を補助	3,562	(3,562)
<b>継続</b> ・ <b>農業後継者育成支援事業</b> 先進地視察研修や講座受講料に補助 10名1組に就農給付金	17,863	(4,300)
<b>拡充</b> ・ <b>6次産業化推進事業</b> 推進員1名から2名に増員(公募) インターネット販売の支援 国県補助基準に該当しない小規模な加工施設設備整備に補助 加工品試作用に公共施設の設備を整備	9,967	(1,967)
<b>拡充</b> ・ <b>真室川ブランド推進事業</b> 商品開発や販売促進活動に補助 PRイベントの開催・各種イベントへの出展・出品 あがらしゃれ真室川の増刷	3,348	(1,122)
<b>継続</b> ・ <b>農林水産業創意工夫プロジェクト支援事業</b> 米低温倉庫整備費用の1/2を補助 まむろがわ農事組合	24,999	(24,999)
<b>継続</b> ・ <b>中山間地域等直接支払事業</b> 生産条件が不利な急傾斜等農地の保全活動を行う団体に補助 交付対象面積381.5ha、協定参加者延381人	41,241	(309)
<b>継続</b> ・ <b>戦略的園芸産地拡大支援事業</b> 園芸機械購入・施設整備費の1/2を野菜生産組合に補助	4,968	(△481)
<b>継続</b> ・ <b>畜産生産拡大支援事業</b> 草地更新費の1/2を真室川コントラクター組合に補助 SGS保管用地舗装費の1/2を真室川町農協に補助	11,217	(△3,578)
<b>継続</b> ・ <b>山形デスティネーションキャンペーン</b> JR・県・観光事業者の共同事業にて各種誘客イベントを開催	772	(241)

◇ 健康と福祉のまちづくり

単位:千円

	予算額	増減額
<b>拡充</b> ・ <b>健康増進事業</b> 健康手帳作成・健康教育・健康相談・訪問指導の実施 各種検診の自己負担額の軽減(町から健診機関等に支出) 新たに生活保護世帯の基本健診を公費負担	15,235	(496)
<b>拡充</b> ・ <b>予防接種事業</b> 定期予防接種費用を公費が負担 (26年度より水痘と高齢者肺炎球菌が定期接種化) 新たに中学生までの季節性インフルエンザ予防接種助成、加えて生活保護世帯の季節性インフルエンザ(中学生までと65歳以上)と高齢者肺炎球菌予防接種費用を公費負担	13,451	(△2,392)
<b>新規</b> ・ <b>子育て世帯臨時特例給付金給付事業</b> 消費税率引上げの影響緩和策 臨時福祉給付金対象外の児童手当受給(26.1.1基準)対象児童1人につき1万円を給付	7,961	(7,961)
<b>継続</b> ・ <b>子育て支援医療費給付事業</b> 対象者は中学3年生まで 外来・入院時等の保険適用の自己負担医療費に全額補助 25年7月から最上地区広域連合が窓口	10,394	(1,772)
<b>継続</b> ・ <b>児童手当</b> 3歳未満月額15,000円、3歳以上中学校終了まで月額10,000円、第3子以降は小学校終了まで15,000円を支給(所得制限有り)	103,545	(△3,265)
<b>継続</b> ・ <b>認定こども園補助事業</b> 延長保育事業費、国と町の保育料の差額等を補助	13,147	(442)
<b>継続</b> ・ <b>認可外保育補助事業</b> 0歳児を含む乳幼児を月平均10人以上保育する保育所に補助	4,560	(2,280)
<b>継続</b> ・ <b>町立真室川病院経営</b> 25年に内科医師2名が赴任し、常勤医5名体制を確保 へき地等病院医師配置標準特例が27年12月まで再延長 外科用X線装置、電動型昇降浴槽等の整備 臨時看護師の処遇改善	-	-
<b>新規</b> ・ <b>臨時福祉給付金給付事業</b> 消費税率引上げの影響緩和策 町民税均等割非課税(26.1.1基準)世帯の1人につき1万円を給付 老齢基礎年金受給等一定条件により5千円の加算措置	35,104	(35,104)
<b>継続</b> ・ <b>高齢者・障がい者世帯除雪支援事業</b> 一世帯あたり利用可能作業員を24年度から8人に拡充	5,040	(1,816)

◇ 心豊かな人と文化を育むまちづくり

単位:千円

		予算額	増減額
<b>拡充</b>	<b>・ 学習指導員・学習支援員の配置</b> 学習指導員を5名から6名に、学習支援員を4名から5名に増員	21,371	(4,184)
<b>継続</b>	<b>・ 英語力向上事業</b> 英語指導補助員と英語活動補助員を配置	6,412	(△366)
<b>継続</b>	<b>・ 学校コンピュータ更新事業</b> 児童・教職員用パソコンの更新を年次計画で実施(今年度で完了) 真室川小64台、真室川中53台	22,567	(12,752)
<b>新規</b>	<b>・ スクールバス運転及び公共施設維持管理委託</b> スクールバスの運行委託 一部公共施設の維持管理を業務委託	22,709	(22,709)
<b>新規</b>	<b>・ クロスカントリースキー振興事業</b> 当町で開催される全国中学校スキー大会に向けた強化策 各種上位大会出場や合宿旅費、用具購入に補助	2,172	(2,172)
<b>継続</b>	<b>・ 地域づくり活動支援事業</b> 地域活動を行う費用に一団体あたり年5万円を限度に補助	3,750	(△150)
<b>継続</b>	<b>・ コミュニティ助成事業</b> 地域活動に必要な備品等購入費用に補助 1団体あたり250万までの自治宝くじ助成金を活用	5,010	(△2,490)

◇ 快適で安心できるまちづくり

単位:千円

	予算額	増減額
<b>継続</b> ・ <b>町道整備事業</b> 道路改良・舗装6路線、側溝整備3路線 オーバーレイ3路線、道路維持作業車更新1台など	153,992	(△68,147)
<b>継続</b> ・ <b>活力創出基盤整備事業</b> 象獅子法面防護工事、中村橋補修工事、田代橋架替設計、 橋梁長寿命化設計、流雪溝工事、除雪車更新1台など	194,697	(60,607)
<b>継続</b> ・ <b>冬期交通費</b> 32名16班体制により直営で実施	71,839	(2,020)
<b>拡充</b> <b>町営バス運行事業</b> 路線バス未運行地区にて乗合タクシーを試行運転委託	35,420	(△2,216)
<b>新規</b> ・ <b>真室川及位水道統合整備事業</b> 及位統合簡易水道事業は25年度で完了 新たに真室川上水道と及位簡易水道を連結する事業に着手 総事業費7億2,173万円、完了予定年度28年度	231,228	(104,058)
<b>継続</b> ・ <b>水道未普及地域飲用水対策事業</b> 対象 水道未普及地域の世帯 補助 一世帯あたり水質検査3万円、滅菌器等設置15万円を上限	6,909	(△6,051)
<b>継続</b> ・ <b>公共下水道整備事業</b> 面的整備は今年度で完了	24,351	(△44,691)
<b>継続</b> ・ <b>住環境快適サポート事業</b> 浄化槽設置補助35件 住宅耐震診断・改修計画策定補助10件 住宅新築・改築・耐震化、定住補助101件	43,025	(7,550)
<b>継続</b> ・ <b>防災力基盤強化事業</b> 耐震改修工事12分館、バリアフリー化工事5分館 耐震診断・改修計画策定12分館、発電機等設置4分館 防火水槽新設1基、小型動力ポンプ積載車更新3台	78,747	(68,161)
<b>継続</b> ・ <b>エクセルギータウン推進事業</b> 太陽光パネル、薪ストーブ設置に補助 緑のカーテン事業による省エネ対策	2,163	(223)

◇ ひと・もの・こころが交流するまちづくり

単位:千円

	予算額	増減額
<b>継続</b> ・ <b>東京真室川会交流事業</b> 東京真室川会に対する運営費補助・交流経費	510	(△1,200)
<b>継続</b> ・ <b>古河市姉妹都市交流事業</b> イベントや物販などによる相互交流の実施 歴史教育を含めた小学生交流の実施	515	(101)
<b>継続</b> ・ <b>まむろ川温泉梅里苑経営</b> 交流促進事業の中核施設 24年12月にリニューアルオープン 26年1月から木質チップボイラー稼働	-	-
<b>拡充</b> ・ <b>ふるさと納税返礼品の充実</b> ふるさと納税額の増加と町産品の販売促進のため返礼品を充実 納税額1,000万円を目指す	5,634	(5,554)
<b>継続</b> ・ <b>真室川音頭発信事業</b> 当町発祥の「真室川音頭」をツールにした情報発信 出囃子に真室川音頭を使用している落語家を応援大使に委嘱	1,556	(1,830)
<b>新規</b> ・ <b>ホームページのリニューアル</b> 一層利用しやすいホームページに更新	6,092	(6,092)
<b>継続</b> ・ <b>光通信利用促進事業</b> テレビでインターネットの簡易操作が可能な設備の購入費用に補助 新規加入1世帯あたり8,400円の補助	605	(17)
<b>拡充</b> ・ <b>結婚応援事業</b> 結婚支援員による世話役活動 未婚者とその保護者を対象とした交流パーティー等の開催 新たに有志によるイベント開催に補助	814	(436)